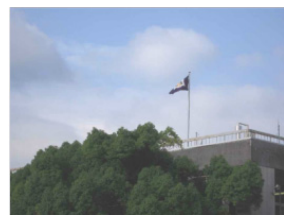


事例紹介

ながお
香川県さぬき市立 **長尾中学校**

『継続』 確かな学力の向上において

～自分の目標に向かって挑戦し続けよう～



今月は、「うどん県宣言」で注目の四国・香川県からの活用事例紹介です。長尾中学校の生徒は「継続」をテーマに掲げて充実した中学校生活を過ごしていますが、それを支えているのは、先生方や保護者、地域の方々の温かなまなざしです。長尾中学校の地域と一体となった学力向上への取り組みの様子をご案内します

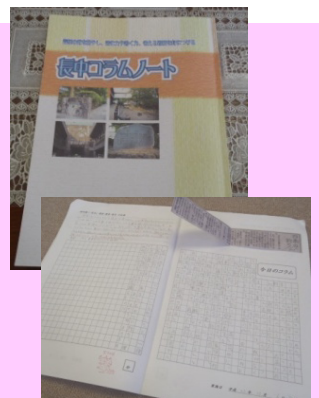
● 学習習慣形成に向けた重点テーマ

1. 「コラムノート」の実践

各新聞の1面コラムを専用ノートに全て書き写し、さらに感想や調べた語句について記入します。週に2回継続していくことで、文章力や表現力、集中力アップを目指します。

2. 「eライブラリ」の活用

復習を基本とした反復学習を徹底することで、基礎学力の定着と自学自習の習慣づけを目指します。パソコン学習とプリントの両方を推進しています。



● eライブラリへの様々な取り組み

学力補充 ～PC室の開放～



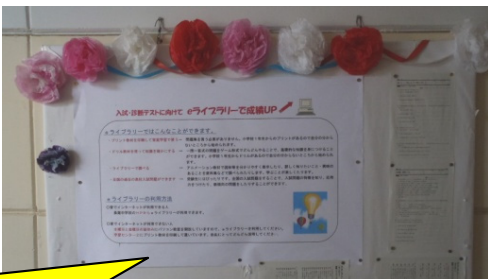
●eライブラリは特に家庭学習での活用に力を入れていますが、家でパソコンが使えない生徒や学校で学習したい生徒のために、週2回、放課後にPC室を開放しています。

●**昼休みや夏休み**もPC室を開放し、学習できる機会を増やしています。

●近隣の公共施設、**辛立文化センター**で定期的に開催する「月曜学習会」でも積極的に利用しています。

廊下に大きく掲示してPR！

●eライブラリの活用方法について、生徒の目につく所に大きく**掲示**。プリント教材のサンプルも貼って、一緒に紹介しています。



入試・診断テストに向けて、eライブラリで成績アップ！

★ プrintの活用 ★

●単元別プリントや高校入試過去問題を印刷して学習室に設置し、自由に持ち帰れるようにしています。

●解答解説はあえて配布せず「**解答はPCで確認**」とすることで、生徒が自らPC（eライブラリ）を開く工夫をしています。



保護者にも繰り返し周知

●保護者会や高校説明会など、保護者が学校に集まる際には、eライブラリの利活用について繰り返し案内して周知を図ります。

●学校ホームページのリンクも、保護者へのPRに一役買っています。

～しかけて、ほめて、伸ばす～

◆教師自身が知ることから

生徒が活用するためには教師が知っている必要があるため、「まずは先生自身がeライブラリを開いて、どんなものがあるか見てみよう」と声をかけています。その上で、例えば授業の最後に「今日やった内容はeライブラリのここにあるから復習してみなさい」とか、「入試問題の計算問題だけでもやってみよう」というふうに、生徒に声をかけるように促しています。

一言声をかけるだけでも生徒の取り組みは違ってきます。授業の中でeライブラリを使う時間を確保するのはなかなか難しいですが、「**復習のための声がけ**」なら、無理なく取り組むことができ効果的です。また、社会や国語の単元別プリントは授業や補習でもよく使っており、「**教材内容の把握**」から始めた効果ともいえます。



▲長尾中卒業生の夏田校長

◆教師全員で取り組むための工夫

校内一体となって取り組めるよう、年度の**重点目標を大きく4つ**に絞っています。<右図参照>

やるべきことがハッキリして、どの先生にも分かりやすい。そして、無理をしないことも長続きのコツです。コラムノートも、コメントではなく確認印をつけて返却に留めていますし、ブログでの情報発信も「**クラスのいいところを宣伝しよう**」という身近なところからスタートしています。

<平成23年度の重点目標>

- * 「長中コラムノート」の実践
- * 「eライブラリアドバンス」の活用
- * ブログ（学校ホームページ）での積極的な情報発信
- * 幼稚園・保育園との連携（絵本の読み聞かせ活動）

◆地域に開かれた学校づくり

ブログでの積極的な情報発信は、「長中が頑張ってるから応援しよう!」と、保護者や地域の方を味方にする効果があるようです。日頃の生徒の言動への注目度も上がって、「**転倒したお年寄りを生徒が助けてくれた**」といった報告やお褒めの言葉を地域の方から頂くことも多くなりました。さらに、そうした出来事を全校生徒の前で共有し、**ほめることで生徒たちが自信をつけていく**といった良い循環も生まれています。

一方、幼稚園・保育園での読み聞かせ活動は、生徒の自尊心を高め、心を豊かにすることにつながっています。普段はうまく自己表現できない生徒も、小さい子の前ではとても優しいお兄さんお姉さんです。さらに、生徒たちから「**ボランティアをしたい**」という声が上がって、幼稚園・保育園の大掃除のお手伝いに行くことになったのは嬉しい驚きで、**主体性を育む**ことにもつながっていることを実感しました。



▲楽しい読み聞かせ活動



◆地域との連携から生まれる相乗効果

生徒が意欲的に学習に取り組み、**学習習慣を定着**させるためにも、生活面での**落ち着きや心の豊かさ**は大切です。また、こうした地域や保護者との**信頼関係の土台**があるからこそ、「**eライブラリを活用した家庭学習の促進**」という方針にも賛同して協力してもらえという**相乗効果**もあります。

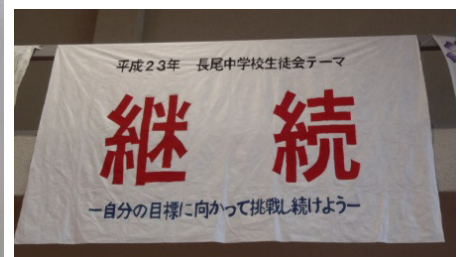
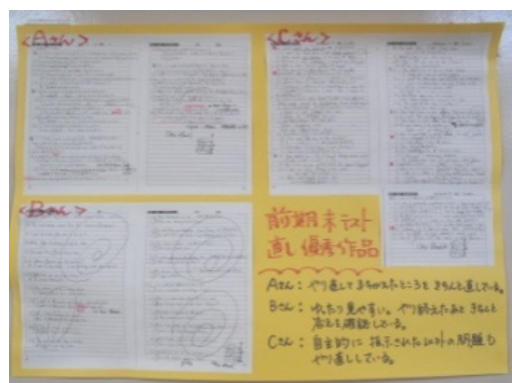
先日、eライブラリの噂を聞いて興味を持ったご年配の方々の間で「**自分も勉強してみたいなあ**」という声が上がっていると、学校評議委員の方から伺いました。今後地域連携の一環として、子どもからお年寄りまで、「**地域の方と一緒に学びあう学習教室**」のようなことができれば、また面白いかもしれませんね。



▲自分で目標を決めて取り組む



▲充実の掲示物には先生方からの「継続」に向けた激励が込められている
(左) 3年生へのメッセージ (右) テスト直しノート優秀作品



▲平成23年度の生徒会テーマ「継続」

